

大学連携環境プロジェクト「インカレ eco カフェ」の開催

若年世代の環境意識は他世代に比して低いと言われますが、日ごろ環境問題に関心を持ち、環境サークルなどで活躍する若者も多くいます。

こうした若者の活動を応援し、他の同世代の若者の環境意識の高揚につなげることを目的として、このたび、中部地区所在の4大学環境サークル合同の環境プロジェクトを立ち上げ、意見交換会「インカレ eco カフェ」を開催しました。

【開催概要】

| | |
|-----|--|
| 日時 | 平成29年11月23日（木・祝）17:15～19:30 |
| 会場 | スノドカフェ（静岡市葵区七間町） |
| 内容 | 大学間交流、大学連携プロジェクトについての意見交換 |
| 出席者 | 4大学学生 38名 静岡大学「リアカー」、静岡県立大学「co-co」、東海大学「ECO」、常葉大学「ビオトープ研究会」「自然体験活動研究会」 静岡大学地域創造学環（全体ファシリテータ） |

【参加者意見】

- 各大学サークルの活動内容がそれぞれユニークであり、いずれも興味がある。互いに参加し合いたい。
- 県立大学「co-co」が竹林整備活動で出た竹を使った商品を販売している「草薙マルシェ」に共同出店し、各サークルが製作した商品の販売ができれば面白い。
- 4大学が連携し、市内小学校で全校児童を対象に環境教育を行いたい。
- 今後、企業とも連携出来れば、就職活動に向け地域企業を知る良い契機となる。

【会終了後のアンケート結果】

- 他大学と交流したことで、自分達の新たな可能性を感じることができた。今後の活動に生かせる意見が聞け、視野が広がった。
- 地域活性化に貢献できそう。交流・活動を通して地域を変える力を養いたい。

【今後の予定】

各大学の代表者ミーティングを定期的で開催し、各大学が連携して行うプロジェクトの選定と調整を行っていきます。

第一弾として、2018年2月には各大学が連携して三保海岸の清掃活動を実施予定です。



織部環境局長から参加学生らにメッセージ



意見交換会の様子